

工事費積算参考資料

本資料は、入札参加者の適切な見積りに資するため、発注者が用いた積算資料を参考として掲示するものであり、契約書第1条の設計図書ではありません。

従いまして、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、この工事の入札日までとします。

施行番号	
工事番号	第506号
工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事(その1)

単価適用日	令和2年6月1日	
積算基準適用版	令和元年7月 共通編・下水道編	
適用単価地区	鈴鹿	
諸経費情報	諸経費工種	下水道工事(2)
	週休補正×施工地域区分	【週休補正なし】×一般交通影響有り(2)
	現場環境改善費計上区分	計上しない
	工種(間接労務費・工場管理費)	計上しない
	前払金支出割合	35%を超える場合
	契約保証補正	金銭的保証
	経費調整区分	経費調整しない

(直接工事費計上分)

別添の「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」によります。

※「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」に記載している機械の機種など（仕様書に明示している機種を除く）は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

その他

マンホール蓋、副管部材を見積りにより計上しています。

(共通仮設費計上分)

※「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」に記載している機械の機種など（仕様書に明示している機種を除く）は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

1. 運搬費

運搬費の計上	(あり) ・ なし
別添の「積算資料（本工事費内訳表）」等による。 仮設材等運搬費（往復）および仮設材等積込み取卸しに要する費用を計上しています。	

2. 準備費

準備費の計上	あり ・ (なし)

3. 事業損失防止施設費

事業損失防止施設費の計上	(あり) ・ なし
別添の「積算資料(本工事費内訳表)」等による。 家屋調査工(家屋・外柵)に要する費用を計上しています。	

4. 安全費

安全費の計上	あり ・ (なし)

5. 役務費

役務費の計上	あり ・ (なし)

6. 技術管理費

技術管理費の計上	(あり) ・ なし
別添の「積算資料(本工事費内訳表)」等による。 管内調査工に要する費用を計上しています。	

7. 営繕費

営繕費の計上	あり ・ (なし)

(諸経費全般)

1. 支給品費の取り扱い

支給品	あり ・ (なし)

2. 処分費の取り扱い

処分費の控除	あり ・ (なし)
その他確認事項等	あり ・ なし

3. スクラップ評価額の取り扱い

スクラップ評価額	あり ・ (なし)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
本工事費							
01:補助							
管路（補助）		式	1				
管きょ土工		式	1				
管路土工				舗装版切断（施工パッケージ） As 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下；費用の内訳=全ての費用	m	996	CB430510(0001)
				舗装版破碎直接掘削積込 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	m2	448	CB430310(0002)
				機械掘削工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	840	第0001号施工単価表
				機械埋戻工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	610	第0002号施工単価表
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)=8 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区分=D I D区分無し	m3	160	第0003号施工単価表
				整地(施工パッケージ) 作業区分=残土受入れ地での処理	m3	160	CB210610(0004)
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)=13 km；費用の内訳=全ての費用	m3	18	第0004号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金（As塊）	m3	18	ZX651980

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
		式	1	流用土運搬（往路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 0.5 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	680	第0005号施工単価表
				流用土運搬（復路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 0.5 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	680	第0006号施工単価表
				積込工（流用） 土質=土砂；作業内容=土量50,000m3未満	m3	680	CB210020(0006)
				汚泥処分工	m3	1	第0001号単価表
管布設工		式	1	硬質塩化ビニル管設置工 管種別=硬質塩化ビニル管設置工；呼び径=φ=150mm；施工規模=施工規模20m以上；時間的制約=時間的制約なし；作業時間帯=通常(6時～20時)	m	488	第0008号施工単価表
				ゴム輪受口マンホール可とう継手 塩ビ管径 φ150	個	31	TJ3190
				埋設標示シート ダブル	m	486	TJ1900
				砂基礎工 機械施工 BH0.28m3	m3	150	第0002号単価表
管路土留工		式	1	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下 BH0.28m3	m	298	第0003号単価表
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.5m以下 BH0.28m3	m	127	第0004号単価表
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=3.0m以下 BH0.28m3	m	74	第0005号単価表
				軽量金属支保材設置撤去工 2段	m	200	第0006号単価表
				軽量金属支保材設置撤去工 1段	m	298	第0007号単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
				軽量鋼矢板賃料（補助）	式	1	T3001
		式	1	軽量金属支保材賃料（補助）	式	1	T3002
マンホール工		式	1				
1号組立マンホール工				亀山市型グラウンドマンホール蓋 φ600 T-14	組	11	TJ0020
				調整モルタル	箇所	11	第0008号単価表
				調整リング φ600×50	個	6	TJ0100
				調整リング φ600×100	個	2	TJ0110
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ600×900×300	個	5	TJ0420
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ600×900×450	個	6	TJ0430
				1号マンホール直壁 φ900×300	個	1	TJ0340
				1号マンホール躯体 φ900×900	個	1	TJ0300
				1号マンホール躯体 φ900×1200	個	5	TJ0310
				1号マンホール躯体 φ900×1500	個	2	TJ0320
				1号マンホール躯体 φ900×1800	個	3	TJ0330
				1号マンホール底版 φ900×130	個	11	TJ0280
				1号マンホール削孔 塩ビ管 φ100	箇所	5	TJ2220
				1号マンホール削孔 塩ビ管 φ150	箇所	20	TJ2230
				底部工（1号）	箇所	6	第0009号単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
		式	1	底部工（1号）基礎のみ	箇所	5	第0010号単価表
				底部工（1号）インバートのみ	箇所	6	第0011号単価表
				組立マンホール設置工 1号 3m以下	箇所	11	QXH00510
				副管工（150-1） $0.6 \leq h < 1.0$	箇所	5	第0012号単価表
舗装工		式	1				
アスファルト舗装工		式	1	表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	448	第0022号施工単価表
		式	1	下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	448	CB410030(0012)
取付管及びます工		式	1				
汚水柵・取付管設置工				ます設置工（塩ビ製）	箇所	6	第0013号単価表
				ます設置工（鋳鉄製）	箇所	19	第0014号単価表
				下水道用可とう支管継手 塩ビ管用 $\phi 150 \times 100$	個	24	TJ3230
				取付管（A1-2）	箇所	4	第0015号単価表
				取付管（A1-3）	箇所	2	第0016号単価表
				取付管（A1-5）	箇所	1	第0017号単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				取付管 (A2-3)	箇所	2	第0018号単価表
				取付管 (A2-4)	箇所	3	第0019号単価表
				取付管 (A2-5)	箇所	1	第0020号単価表
				取付管 (B1-2)	箇所	1	第0021号単価表
				取付管 (B1-3)	箇所	7	第0022号単価表
				取付管 (D1-3)	箇所	4	第0023号単価表
附帯工		式	1				
区画線工		式	1	区画線設置工[溶融式(手動)][供用区間] 実線 30cm、時間的制約 無、機・労 昼間	m	4	QA040114
		式	1	区画線設置工[溶融式(手動)][供用区間] 矢印・記号・文字 15cm、時間的制約 無、機・労 昼間	m	56	QA040174
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1	交通誘導警備員 A	人	52	RX010785
		式	1	交通誘導警備員 B	人	103	RX010790
02:単独							
管路（単独）		式	1				
管きょ土工		式	1				
管路土工				舗装版切断（施工パッケージ） As 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下；費用の内訳=全ての費用	m	529	CB430510(0001)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				舗装版破碎直接掘削積込 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	m2	237	CB430310(0002)
				機械掘削工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	430	第0001号施工単価表
				機械埋戻工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	290	第0002号施工単価表
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	110	第0003号施工単価表
				整地(施工パッケージ) 作業区分=残土受入れ地での処理	m3	110	CB210610(0004)
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；D I D区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)= 13 km；費用の内訳=全ての費用	m3	9	第0004号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	9	ZX651980
				流用土運搬(往路) 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 0.5 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	330	第0005号施工単価表
				流用土運搬(復路) 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 0.5 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	330	第0006号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
		式	1	積込工（流用） 土質=土砂；作業内容=土量50,000m3未満	m3	330	CB210020(0006)
				汚泥処分工	m3	1	第0001号単価表
管布設工		式	1	硬質塩化ビニル管設置工 管種別=硬質塩化ビニル管設置工；呼び径=φ =150mm；施工規模=施工規模20m以上；時 間的制約=時間的制約なし；作業時間帯=通常 (6時～20時)	m	326	第0008号施工単価表
				ゴム輪受口マンホール可とう継手 塩ビ管径 φ150	個	8	TJ3190
				埋設標示シート ダブル	m	325	TJ1900
				砂基礎工 機械施工 BH0.28m3	m3	90	第0002号単価表
管路土留工		式	1	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下 BH0.28m3	m	208	第0003号単価表
				軽量金属支保材設置撤去工 1段	m	208	第0007号単価表
				軽量鋼矢板賃料（単独）	式	1	T3003
				軽量金属支保材賃料（単独）	式	1	T3004
マンホール工		式	1				
1号組立マンホール工				亀山市型グラウンドマンホール蓋 φ600 T-14	組	8	TJ0020
				調整モルタル	箇所	8	第0008号単価表
				調整リング φ600×50	個	8	TJ0100
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ600×900×450	個	8	TJ0430
				1号マンホール躯体 φ900×900	個	7	TJ0300

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
			1	1号マンホール躯体 φ900×1200	個	1	TJ0310
				1号マンホール底版 φ900×130	個	8	TJ0280
				底部工(1号)	箇所	8	第0009号単価表
				組立マンホール設置工 1号 3m以下	箇所	8	QXH00510
舗装工		式	1				
アスファルト舗装工		式	1	表層(車道・路肩部)(施工パッケージ) 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm; 平均幅員=1.4m未満; 材料=再生密粒度アスファルト混合物(13); 施工箇所=車道・路肩; 締固め後密度(t/m3)=締固め後密度 2.35t/m3; 瀝青材料種類=プライムコートPK-3; 費用の内訳=全ての費用	m2	237	第0022号施工単価表
				下層路盤(車道・路肩部)(施工パッケージ) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm; 施工区分=1層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-40; 費用の内訳=全ての費用	m2	237	CB410030(0012)
				下層路盤(車道・路肩部)(施工パッケージ) 全仕上り厚=全仕上り厚 100 mm; 施工区分=1層施工; 材料=クラッシュラン C-40; 費用の内訳=全ての費用	m2	62	CB410030(0018)
取付管及びます工		式	1				
汚水柵・取付管設置工			1	ます設置工(塩ビ製)	箇所	14	第0013号単価表
				ます設置工(铸铁製)	箇所	19	第0014号単価表
				下水道用可とう支管継手 塩ビ管用 φ150×100	個	22	TJ3230
				取付管(A1-2)	箇所	3	第0015号単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
				取付管（A1-3）	箇所	11	第0016号単価表
				取付管（A1-4）	箇所	5	第0024号単価表
				取付管（A1-5）	箇所	1	第0017号単価表
				取付管（A2-2）	箇所	4	第0025号単価表
				取付管（A2-3）	箇所	8	第0018号単価表
				取付管（C1-4）	箇所	1	第0026号単価表
		式	1				
仮設工		式	1				
交通管理工				交通誘導警備員A	人	23	RX010785
				交通誘導警備員B	人	38	RX010790
		式	1				
直接工事費計		式	1				
間接工事費							
共通仮設費							
運搬費	合併01			仮設材等運搬費（往復） 仮設材運搬費=仮設材等運搬費（往復）；運搬重量明細出力区分=表示しない；運搬重量（t）=運搬重量= 5.879 t；貨物の種類=12m以内；片道運搬距離（km）=片道運搬距離= 8 km；冬期割増（F 1）=冬期割増なし（補正なし）；深夜・早朝割増（F 2）=深夜・早朝割増なし（補正なし）；その他諸料金の有無=無	式	1	第0035号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
		式	1	仮設材等積込み取卸し 重量明細出力区分=表示しない；積込み取卸し重量（t）=積込み取卸し重量= 5.879 t； 積込み取卸し回数=各2回（往復分）	式	1	第0036号施工単価表
事業損失防止施設費	合併01	式	1	家屋調査工（家屋）	棟	4	T6001
				家屋調査工（外柵）	棟	4	T6002
技術管理費	合併01	式	1	管内調査工 別紙参考資料	m	322	第0027号単価表
事業損失防止施設費	合併02	式	1	家屋調査工（家屋）	棟	1	T6001
				家屋調査工（外柵）	棟	1	T6002
技術管理費	合併02	式	1	管内調査工 別紙参考資料	m	90	第0027号単価表
共通仮設費（率計上額）		式	1				
共通仮設費計		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税及び地方消費税相当額		式	1				
本工事費計		式	1				

積算資料（単価表）

S6005 汚泥処分工		第 0001 号単価表 10.000 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
汚泥吸排車運搬工	m3	10.000	第0007号施工単価表 運搬距離 (km) =17 km; D I D区間の有無=D I D区間無し
汚泥処分費 カッター切断汚泥	m3	10.000	T0001
合 計	m3	10.000	
単位当り	m3	1.000	当り

積算資料（単価表）

S2004 砂基礎工 機械施工；BH0.28m3		第 0002 号単価表 100.000 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
砂基礎工 機械施工	m3	100.000	QXH01370 0.28m3
再生砂 リサイクル認定製品	m3	126.000	TJ1910
合 計	m3	100.000	
単位当り	m3	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3011	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下；BH0.28m ³			第 0003 号単価表 133.200 m 当り
名 称	単 位	数 量	摘 要	
軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0009号施工単価表 掘削深=掘削深2.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)；機種=排 出ガス対策型	
軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0010号施工単価表 掘削深=掘削深2.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	
合 計	m	133.200		
単位当り	m	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S3012	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.5m以下；BH0.28m3			第 0004 号単価表 133.200 m 当り
名 称	単 位	数 量	摘 要	
軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0011号施工単価表 掘削深=掘削深2.5m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排 出ガス対策型	
軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0012号施工単価表 掘削深=掘削深2.5m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	
合 計	m	133.200		
単位当り	m	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S3013	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=3.0m以下；BH0.28m3			第 0005 号単価表 133.200 m 当り
名 称	単 位	数 量	摘 要	
軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0013号施工単価表 掘削深=掘削深3.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排 出ガス対策型	
軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0014号施工単価表 掘削深=掘削深3.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	
合 計	m	133.200		
単位当り	m	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S3022 軽量金属支保材設置撤去工；2段		第 0006 号単価表 100.000 m 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
土留支保工（軽量金属支保工）設置工	m	100.000	第0015号施工単価表 設置段数・掘削深=2段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=設置工
土留支保工（軽量金属支保工）撤去工	m	100.000	第0016号施工単価表 設置段数・掘削深=2段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=撤去工
合 計	m	100.000	
単位当り	m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3021	軽量金属支保材設置撤去工；1段			第 0007 号単価表 100.000 m	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要		
土留支保工（軽量金属支保工）設置工	m	100.000	第0017号施工単価表 設置段数・掘削深=1段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=設置工		
土留支保工（軽量金属支保工）撤去工	m	100.000	第0018号施工単価表 設置段数・掘削深=1段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=撤去工		
合 計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

積算資料（単価表）

S4001 調整モルタル		第 0008 号単価表	
		10.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
高さ調整セット	組	10.000	TJ1860
無収縮モルタル 25kg 45mm調整	式	10.000	TJ1870
型枠セット 20回	組	0.500	TJ1890
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4002 底部工（1号）		第 0009 号単価表	
		10.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシャーラン RC-40	m3	2.280	ZX030600 1.1 ² ×3.14/4×0.2×1.2×10
コンクリート(施工パッケージ)	m3	2.350	CB240010(0007) 構造物種別=小型構造物; 打設工法=クレーン車打設; コンクリート規格=18-8-25(高炉); 養生工の種類=一般養生; 打設高さ、水平打設距離=打設高さ約17m以下、水平打 設距離約17m以下; 水セメント比=W/C=60%以下; 小型車割増=小型車割増有り; 費用の内訳=全ての費用
モルタル上塗り(マンホール用)	m2	6.360	第0019号施工単価表 モルタル量 (m3/m2) =0.02; 配合=配合1:2; 材料種別=高炉セメント
諸雑費	式	1.000	X98M104
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4003 底部工（1号）基礎のみ		第 0010 号単価表	
		10.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシャーラン R C - 40	m ³	2.280	ZX030600 1.1 ² ×3.14/4×0.2×1.2×10
諸雑費	式	1.000	X98M104
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4004 底部工（1号）インバートのみ		第 0011 号単価表	
		10.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
コンクリート(施工パッケージ)	m3	2.350	CB240010(0007) 構造物種別=小型構造物; 打設工法=クレーン車打設; コンクリート規格=18-8-25(高炉); 養生工の種類=一般養生; 打設高さ、水平打設距離=打設高さ約17m以下、水平打 設距離約17m以下; 水セメント比=W/C=60%以下; 小型車割増=小型車割増有り; 費用の内訳=全ての費用
モルタル上塗り(マンホール用)	m2	6.360	第0019号施工単価表 モルタル量 (m3/m2) =0.02; 配合=配合1:2; 材料種別=高炉セメント
諸雑費	式	1.000	X98M104
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料 (単価表)

S4015 副管工 (150-1) ; 0.6 ≤ h < 1.0		第 0012 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.150	RX010480
特殊作業員	人	0.150	RX010020
普通作業員	人	0.300	RX010040
副管用 90° 支管 VS φ 100 (本管径 φ 300 以下)	個	1.000	TJ3120
接着受口カラー WTB φ 100	個	1.000	T4001
副管用 90° 曲管 ST φ 100	個	1.000	TJ3080
硬質塩ビ管 (VU) スリーブ無し φ 100 長4.0m	本	0.100	T0002

積算資料（単価表）

S4015 副管工（150-1）； $0.6 \leq h < 1.0$		第 0012 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
コンクリート(施工パッケージ)	m3	0.146	第0020号施工単価表 構造物種別=小型構造物；打設工法=クレーン車打設；コンクリート規格=18-8-25(20)；セメント種別=高炉；水セメント比=W/C=60%以下；小型車割増=小型車割増有り；養生工の種類=一般養生；打設高さ、水平打設距離=打設高さ約17m以下、水平打設距離約17m以下；費用の内訳=全ての費用
型枠(施工パッケージ)	m2	1.270	第0021号施工単価表 型枠の種類=一般型枠；構造物の種類=小型構造物
基礎碎石(施工パッケージ)	m2	0.021	CB221110(0010) 碎石の厚さ=12.5cmを超え17.5cm以下；碎石の種類=再生クラッシュラン 40～0；小型車割増=小型車割増無し
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5001 ます設置工（塩ビ製）		第 0013 号単価表	
		1.000 箇所	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
ます設置工（塩化ビニル製）（市場単価）	箇所	1.000	第0023号施工単価表 規格・仕様=ます径 200mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時間制限なし；作業時間帯=通常；鋳鉄製防護蓋設置費=計上しない
床掘り（施工パッケージ）	m3	0.300	CB210030(0013) 土質=土砂；施工方法=現場制約あり
人力投入埋戻工	m3	0.230	第0024号施工単価表 規格=タンパ60～80kg
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.040	第0025号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上 区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.08m3(0.06m3)；D I D区 間=D I D区間無し
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5002 ます設置工（鋳鉄製）		第 0014 号単価表	
		1.000 箇所	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
ます設置工（塩化ビニル製）（市場単価）	箇所	1.000	第0026号施工単価表 規格・仕様=ます径 200mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時間制限なし；作業時間帯=通常；鋳鉄製防護蓋設置費=計上する
床掘り（施工パッケージ）	m3	0.300	CB210030(0013) 土質=土砂；施工方法=現場制約あり
人力投入埋戻工	m3	0.230	第0024号施工単価表 規格=タンパ60～80kg
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.040	第0025号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上 区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.08m3(0.06m3)；D I D区 間=D I D区間無し
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5004 取付管 (A1-2)		第 0015 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	1.100	CB430510(0014) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	0.414	CB430310(0015) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り; 費用の内訳=全ての費用
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.017	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 13 km; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	0.017	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	0.817	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.346	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.471	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5004 取付管 (A1-2)		第 0015 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0031号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m未満の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5005 取付管 (A1-3)		第 0016 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 13 km; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5005 取付管 (A1-3)		第 0016 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0032号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5m未満 の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5007 取付管 (A1-5)		第 0017 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	7.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	2.682	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.107	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 13 km; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	0.107	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	2.758	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	1.222	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=DID区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	1.536	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5007 取付管 (A1-5)		第 0017 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	2.682	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	2.682	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0033号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が5m以上12m未 満の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5013 取付管 (A2-3)		第 0018 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 13 km; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5013 取付管 (A2-3)		第 0018 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0032号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5m未満 の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5014 取付管（A2-4）		第 0019 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	5.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.924	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.077	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)=13km；費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金（As塊）	m3	0.077	ZX651980
機械掘削工（小型バックホウ）	m3	2.103	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.929	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)=8km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3)；DID区間=DID区間無し
機械投入埋戻工（小型バックホウ埋戻）	m3	1.174	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5014 取付管 (A2-4)		第 0019 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.924	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.924	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0032号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5m未満 の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5015 取付管（A2-5）		第 0020 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	7.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	2.682	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.107	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)=13km；費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金（As塊）	m3	0.107	ZX651980
機械掘削工（小型バックホウ）	m3	2.758	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	1.222	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)=8km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3)；DID区間=DID区間無し
機械投入埋戻工（小型バックホウ埋戻）	m3	1.536	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5015 取付管 (A2-5)		第 0020 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	2.682	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	2.682	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0033号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が5m以上12m未 満の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5022 取付管 (B1-2)		第 0021 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	1.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	0.414	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.017	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 13 km; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	0.017	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	0.817	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.346	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.471	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5022 取付管 (B1-2)		第 0021 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0031号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m未満の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5023 取付管 (B1-3)		第 0022 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 13 km; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0034号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5023 取付管 (B1-3)		第 0022 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0032号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5m未満 の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5063 取付管 (D1-3)		第 0023 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 13 km; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5063 取付管 (D1-3)		第 0023 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0032号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5m未満 の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5006 取付管 (A1-4)		第 0024 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	5.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.924	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.077	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 13 km; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.077	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	2.103	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.929	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	1.174	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5006 取付管 (A1-4)		第 0024 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.924	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.924	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0032号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5m未満 の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5012 取付管（A2-2）		第 0025 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	1.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	0.414	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.017	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)=13km；費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金（As塊）	m3	0.017	ZX651980
機械掘削工（小型バックホウ）	m3	0.817	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.346	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)=8km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3)；DID区間=DID区間無し
機械投入埋戻工（小型バックホウ埋戻）	m3	0.471	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5012 取付管 (A2-2)		第 0025 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	0.414	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0031号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m未満の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5044 取付管 (C1-4)		第 0026 号単価表	
		1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	5.100	CB430510(0016) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.924	CB430310(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.077	第0027号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 13 km; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.077	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	2.103	第0028号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.929	第0029号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	1.174	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5044 取付管 (C1-4)		第 0026 号単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.924	第0022号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.924	CB410030(0012) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0032号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m以上5m未満 の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S6001 管内調査工 ；別紙参考資料		第 0027 号単価表 400.000 m		当り
名 称	単 位	数 量	摘 要	
調査技師	人	1.000	RX030520	
調査助手	人	1.000	RX030560	
調査作業員	人	2.000	RX010040	
TVカメラ搭載車運転工	日	1.000	第0028号単価表	
合 計	m	400.000		
単位当り	m	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S6002 TVカメラ搭載車運転工		第 0028 号単価表	
		1.000 日 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
ガソリン スタンド レギュラー80オクタン価以上	リットル	30.200	ZX080010
一般運転手	人	1.000	RX010280
テレビカメラ搭載車損料（小中口径管用） 2t 71kw(97PS)	時間	6.000	T0003
合 計	日	1.000	
単位当り	日	1.000	当り

交通誘導員日数計算
(補助)

(3人配置路線:204-1-15、204-1-14、204-1-13、204-1-16、204-1-12-5、204-1-12-3、204-1-12-1、204-1-11、204-1-3-2、204-1-3-1、239-3-1-1)

			区間延長	497.80m
工種	1日当作業量	単位	数量	日数
舗装版切断工	240.0	m/日	995.60	
舗装版切断工	170.0	m/日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	448.02	
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10 (人力)	50.0	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15 (人力)	18.0	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~30 (人力)	10.0	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.13m3	m3/日	—	
機械掘削工	0.28m3	m3/日	842.80	
機械掘削工	0.45m3	m3/日	—	
掘削工(人力)	7.7	m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	297.70	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	126.50	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	73.60	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材設置(3段)	36.0	m/日	—	
支保材設置(2段)	56.0	m/日	200.10	
支保材設置(1段)	100.0	m/日	297.70	
計				
管布設工	φ 75	48.0	m/日	—
管布設工	φ 150	48.0	m/日	487.90
管布設工	φ 250	43.0	m/日	—
管布設工	φ 300	42.0	m/日	—
砂基礎工	0.13m3	90.0	m3/日	—
砂基礎工	0.28m3	116.0	m3/日	149.34
砂基礎工	0.45m3	155.0	m3/日	—
砂基礎工(人力)	13.0	m3/日	—	
計				

工種	1日当作業量	単位	数量	日数
機械埋戻工	0.13m3	90.0	m3/日	—
機械埋戻工	0.28m3	116.0	m3/日	612.20
機械埋戻工	0.45m3	155.0	m3/日	—
機械埋戻工(人力)	13.0	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	90.0	m3/日	—
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	116.0	m3/日	—
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	155.0	m3/日	—
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	133.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	111.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	102.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	89.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	83.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	133.0	m/日	297.70
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	111.0	m/日	126.50
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	102.0	m/日	73.60
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	89.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	83.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	133.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	111.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	102.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	89.0	m/日	—
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	83.0	m/日	—
支保材撤去(3段)	59.0	m/日	—	
支保材撤去(2段)	91.0	m/日	200.10	
支保材撤去(1段)	143.0	m/日	297.70	
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)	250.0	m ² /日	—	
路盤工(歩道・10cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)	250.0	m ² /日	448.02	
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)	250.0	m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)	250.0	m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)	250.0	m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質I型	250.0	m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質II型	250.0	m ² /日	—	
路盤工(車道・10cm)C-40	268.0	m ² /日	—	
路盤工(車道・16cm)RC-40	268.0	m ² /日	448.02	
路盤工(車道・17cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)瀝青安定処理	268.0	m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)M-30	268.0	m ² /日	—	
上層路盤工(車道・13cm)M-30	268.0	m ² /日	—	
上層路盤工(車道・15cm)M-30	268.0	m ² /日	—	
上層路盤工(車道・17cm)M-30	268.0	m ² /日	—	
下層路盤工(車道・10cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	
下層路盤工(車道・14cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	
下層路盤工(車道・15cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	
計				

$$\begin{aligned}
 \text{交通誘導員(A+B)} &= (\quad + \quad) \times 3 \text{人} = \quad \text{人} \\
 \text{交通誘導員A} &= (\quad + \quad) \times 1 \text{人} = \quad \text{人} \\
 \text{交通誘導員B} &= \quad \text{人} - \quad \text{人} = \quad \text{人}
 \end{aligned}$$

交通誘導員日数計算
(单独)

(3人配置路線:204-1-15、204-1-14、204-1-13、204-1-16、204-1-12-5、204-1-12-3、204-1-12-1、204-1-11、204-1-3-2、204-1-3-1、239-3-1-1)

			区間延長	199.50m
工種	1日当作業量	単位	数量	日数
舗装版切断工	240.0	m/日	399.00	1.66
舗装版切断工	170.0	m/日	—	—
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	—
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	178.69	0.35
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	—
舗装版直接掘削積込工 10 (人力)	50.0	m ³ /日	—	—
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.13m3	m ³ /日	—	—
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.28m3	m ³ /日	348.0	—
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.45m3	m ³ /日	560.0	—
舗装版直接掘削積込工 10~15 (人力)	18.0	m ³ /日	—	—
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.13m3	m ³ /日	107.0	—
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.28m3	m ³ /日	230.0	—
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.45m3	m ³ /日	370.0	—
舗装版直接掘削積込工 15~30 (人力)	10.0	m ³ /日	—	—
機械掘削工	0.13m3	m3/日	—	—
機械掘削工	0.28m3	m3/日	261.90	3.91
機械掘削工	0.45m3	m3/日	—	—
掘削工(人力)	7.7	m3/日	—	—
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	—
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	46.0	—
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	42.0	—
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	38.0	—
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	36.0	—
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	51.0	137.50
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	46.0	2.70
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	42.0	—
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	38.0	—
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	36.0	—
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	51.0	—
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	46.0	—
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	42.0	—
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	38.0	—
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	36.0	—
支保材設置(3段)	36.0	m/日	—	—
支保材設置(2段)	56.0	m/日	—	—
支保材設置(1段)	100.0	m/日	137.50	1.38
計				10.00
管布設工	φ 75	m/日	—	—
管布設工	φ 150	m/日	195.90	4.08
管布設工	φ 250	m/日	—	—
管布設工	φ 300	m/日	—	—
砂基礎工	0.13m3	m3/日	—	—
砂基礎工	0.28m3	m3/日	54.23	0.47
砂基礎工	0.45m3	m3/日	—	—
砂基礎工(人力)	13.0	m3/日	—	—
計				4.50

工種	1日当作業量	単位	数量	日数
機械埋戻工	0.13m3	m3/日	—	—
機械埋戻工	0.28m3	m3/日	175.80	1.52
機械埋戻工	0.45m3	m3/日	—	—
機械埋戻工(人力)	13.0	m3/日	—	—
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	m3/日	90.0	—
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	m3/日	116.0	—
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	m3/日	155.0	—
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	133.0	—
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	111.0	—
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	102.0	—
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	89.0	—
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	83.0	—
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	133.0	137.50
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	111.0	—
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	102.0	—
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	89.0	—
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	83.0	—
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	133.0	—
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	111.0	—
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	102.0	—
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	89.0	—
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	83.0	—
支保材撤去(3段)	59.0	m/日	—	—
支保材撤去(2段)	91.0	m/日	—	—
支保材撤去(1段)	143.0	m/日	137.50	0.96
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)	250.0	m ² /日	—	—
路盤工(歩道・10cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	—
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)	250.0	m ² /日	178.69	0.71
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)	250.0	m ² /日	—	—
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)	250.0	m ² /日	—	—
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)	250.0	m ² /日	—	—
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質I型	250.0	m ² /日	—	—
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質II型	250.0	m ² /日	—	—
路盤工(車道・10cm)C-40	268.0	m ² /日	—	—
路盤工(車道・16cm)RC-40	268.0	m ² /日	178.69	0.67
路盤工(車道・17cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	—
上層路盤工(車道・10cm)瀝青安定処理	268.0	m ² /日	—	—
上層路盤工(車道・10cm)M-30	268.0	m ² /日	—	—
上層路盤工(車道・13cm)M-30	268.0	m ² /日	—	—
上層路盤工(車道・15cm)M-30	268.0	m ² /日	—	—
上層路盤工(車道・17cm)M-30	268.0	m ² /日	—	—
下層路盤工(車道・10cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	—
下層路盤工(車道・14cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	—
下層路盤工(車道・15cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	—
計				4.90

$$\begin{aligned} \text{交通誘導員(A+B)} &= (\quad + \quad) \times 3 \text{人} = \quad \text{人} \\ \text{交通誘導員A} &= (\quad + \quad) \times 1 \text{人} = \quad \text{人} \\ \text{交通誘導員B} &= \quad \text{人} - \quad \text{人} = \quad \text{人} \end{aligned}$$

交通誘導員日数計算
(単独)

(2人配置路線:204-1-19、204-1-21、204-1-4-2、204-1-24-2)

工 種	1日当作業量	単 位	区間延長	
			数 量	日 数
				134.00m
舗装版切断工	240.0	m/日	130.00	
舗装版切断工	170.0	m/日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	58.05	
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10 (人力)	50.0	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15 (人力)	18.0	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~30 (人力)	10.0	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.13m3	m3/日	—	
機械掘削工	0.28m3	m3/日	170.40	
機械掘削工	0.45m3	m3/日	—	
掘削工(人力)	7.7	m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	70.00	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材設置(3段)	36.0	m/日	—	
支保材設置(2段)	56.0	m/日	—	
支保材設置(1段)	100.0	m/日	70.00	
計				
管布設工	φ 75	m/日	—	
管布設工	φ 150	m/日	130.40	
管布設工	φ 250	m/日	—	
管布設工	φ 300	m/日	—	
砂基礎工	0.13m3	m3/日	—	
砂基礎工	0.28m3	m3/日	33.91	
砂基礎工	0.45m3	m3/日	—	
砂基礎工(人力)	13.0	m3/日	—	
計				

工 種	1日当作業量	単 位	数 量	日 数
機械埋戻工	0.13m3	m3/日	—	
機械埋戻工	0.28m3	m3/日	117.80	
機械埋戻工	0.45m3	m3/日	—	
機械埋戻工(人力)	13.0	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	70.00	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材撤去(3段)	59.0	m/日	—	
支保材撤去(2段)	91.0	m/日	—	
支保材撤去(1段)	143.0	m/日	70.00	
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)	250.0	m ² /日	—	
路盤工(歩道・10cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)	250.0	m ² /日	58.05	
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)	250.0	m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)	250.0	m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)	250.0	m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅰ型	250.0	m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅱ型	250.0	m ² /日	—	
路盤工(車道・10cm)C-40	268.0	m ² /日	61.91	
路盤工(車道・16cm)RC-40	268.0	m ² /日	58.05	
路盤工(車道・17cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)瀝青安定処理	268.0	m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)M-30	268.0	m ² /日	—	
上層路盤工(車道・13cm)M-30	268.0	m ² /日	—	
上層路盤工(車道・15cm)M-30	268.0	m ² /日	—	
上層路盤工(車道・17cm)M-30	268.0	m ² /日	—	
下層路盤工(車道・10cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	
下層路盤工(車道・14cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	
下層路盤工(車道・15cm)RC-40	268.0	m ² /日	—	
計				

$$\begin{aligned}
 \text{交通誘導員(A+B)} &= (\quad + \quad) \times 2 \text{人} = \quad \text{人} \\
 \text{交通誘導員A} &= (\quad + \quad) \times 1 \text{人} = \quad \text{人} \\
 \text{交通誘導員B} &= \quad \text{人} - \quad \text{人} = \quad \text{人}
 \end{aligned}$$